

IISAとは

糸魚川市の多文化共生社会への橋渡しを目指して、2009年に設立されたNPOです。

医療・行政・教育分野での通訳・翻訳（コミュニティ通訳）や外国人を雇用する企業のサポート、インバウンド事業の推進などの活動を行っています。



コミュニティ通訳の必要性

国際化に伴い全国各地で様々な国の外国人の方が生活されており、糸魚川市も例外ではありません。

言葉の壁により、生活上の困難も大きくなります。

医療機関受診時に、症状をうまく伝えることができなかつたり、行政にかかわる仕組みや、学校制度の違い等、正しい情報を得ることができなかつたりと、地域日本人と同じサービスを受けることが困難なことが多くなります。

これらの問題を解決するため、IISAは糸魚川で専門性をもって活躍できる人材の育成に取り組んでいます。

多文化共生社会への橋渡しを目指して

医療・行政という専門的な分野の通訳を行う現通訳者のスキルアップと新しい通訳候補者の養成を目的として2013年から研修を行っており、2017年には「医療通訳フォーラム in 糸魚川」を開催しました。当日は全国から関係者80名が集まり、医療通訳システムの構築・安定的な運営の在り方や、通訳人材の効果的な育成方法などについて熱い議論が交わされました。

今年度はコミュニティ通訳事業のほか、外国人向け子育て・生活支援や外国人旅行者向けの糸魚川の魅力発見研修などを実施予定です。

通訳・翻訳を通して市内在住の外国「人材」を「人財」に変え、地域に活かす取り組みを進めているわたしたちIISAを、ふるさと納税を通じてどうかご支援ください。

